

お知らせ

<電話 080-4702-1960>

♡「バリアフリー展2023」:慢性期医療展、看護未来展、在宅医療展併設で、4月19日(水)~21日(金)、いずれも10:00~17:00、インテックス大阪で開催予定です。現在、ホームページからの事前来場登録が始まっています。また、各種講演・セミナーは、順次内容が明らかになっています。



案内

- ◆大阪市新型コロナウイルス感染症一般相談センター:0120-911-585(24時間)
- 消費者ホットライン:188(全国共通・局番なし、年末年始休)
- 大阪どうぶつ夜間急病センター:06-4259-1212(21:00~翌5:00)

会内活動 ~色々な会議・研修会に参加しました。~

- 「多職種連携研修会 ACPを深めよう2」:3月1日(水)開催(於・此花会館) ハイブリット
「ACPは、それはいつでもACP!」を趣旨として、終末期だけでなく色々な局面でACPは実施されるべきとされ、意思決定支援のあるべき姿、ACPの醍醐味等について講演がありました。<68名参加>
 - ◆「大阪市区役所実務者、在宅医療・介護連携支援コーディネーター合同研修会」:2月22日(水)開催(於・福島区民センター)
在宅医療における薬剤師の役割についての講演とグループワークが行われました。
 - ◆「まちの保健室」:3月16日(木)開催(於・UR伝法住宅集会所) 健康問題等の相談がありました(4名)。
 - ◆「此花区訪問看護ステーション連絡会」:3月16日(木)開催(於・此花区南西部地域包括支援センター)
事業継続計画(BCP)の策定等について、情報提供と意見交換がありました。
 - ◆「此花区在宅医療・介護連携を推進する会実務者打合せ会」:3月17日(金)開催(於・此花区南西部地域包括支援センター) 本会、区役所はじめ各団体からの活動報告、連絡等がありました。
 - ◆「此花区生活支援体制整備事業会議」:3月24日(金)開催(於・此花ふれあいセンター)
百歳体操やふれあい喫茶の実施など令和4年度の取り組み報告と意見交換などがありました。
 - ◆「大阪府訪問看護ステーション協会市西ブロック研修会」:3月24日(金)開催(於・クレオ大阪西)
「あなたの利用者は大丈夫?」と題して、特殊詐欺防止と成年後見制度等の説明がありました。
 - ◆「大阪市在宅医療・介護連携支援コーディネーター連絡会」:3月27日(月)開催(於・大阪市区役所)
ブロック別活動報告会の振り返り、次年度に向けた連絡事項の伝達等がありました。
 - 「ひとみらい研究会」(成年後見制度問題等):1月27日(金)開催(於・大阪市区北民センター)
成年後見制度、悪質商法問題、訪問看護ステーション等について意見交換、確認がありました。
 - 「シルバー新報合同ウェルビナー」(BCP策定に向けて):2月13日(月)開催 Zoom
BCPの本来の考え方を中心に、そのポイント、策定方法等に関する講演がありました。
 - 「暴力団等排除対策委員会研修会」(倫理研修):2月27日(月)開催(於・大阪府行政書士会館)
「暴力団を利用しない、暴力団に利用されない」を趣旨に、暴力団排除に関する講演がありました。
 - 「高齢者住宅事業研修会」(サービス付高齢者住宅のあるべき姿):3月3日(木)開催 Zoom
2040年問題を見据えて、高齢者住宅の現状、サ高住のあるべき姿に関する講演がありました。
- ※他に外国人問題として、帰化や技能実習の研修会があり、夫々概要や現状等が説明されました。
- ◎「此花区在宅医療・介護連携相談支援室相談」:医療機関・在宅医の紹介、成年後見制度に関する相談がありました。令和4年度の相談件数は63件となりました(2月末現在)。

トピックス

★**2040年問題**:2040年には、「団塊ジュニア世代」が高齢者になり、「団塊世代」は90歳を超えます。少子高齢化が更に進み、独居高齢者が増加し、労働人口が激減して労働力不足が深刻になるだけでなく、年金や医療費などの社会保障費も増大することが予想されています。

★**少子化**:令和4年に生まれた赤ちゃんの数が初めて80万人を下回り、799,728人となりました。国は6年前に公表した予測では、80万人を下回るのは令和15年としていましたが、想定をはるかに上回るペースで少子化が進んでいます。その背景には、「2人目の壁」があるようです。

★**ゲートキーパー (GK=命の門番)**:自殺を未然に防ぐためには、GKの存在は重要です。GKには、特別な資格はありません(誰でもなれます)。GKは、身近な人の不調に気づき、声をかけ、話をきいて、必要な支援につなげ、見守るというを行い、幅広い防護壁を構築していきます。

★**世界自閉症啓発デー**:平成19年の国連総会で決議され、4月2日とされました。また、4月2日～8日は発達障害啓発週間にもなり、自閉症等についての理解促進を目指しています。

★**民法改正等**:空き家・所有者不明土地問題解決の一環として、国は共有制度や相隣関係規定の見直し等を行いました。例えば、越境してきた枝(根だけでなく)を自ら切除できるようになりました。

★**成年後見制度利用支援事業**:地域支援事業の一環で、生活保護受給者またはそれに準じる方のうち、費用捻出が困難な方に対して、成年後見人等の報酬に要する費用の一部または全部が助成されます。他に、市長申立ての際、その申立てに必要な費用の一部または全部も負担されます。

★**大阪府暴力追放推進センター**:暴力団対策法のもと、「暴力のない安全で住み良いまち」の実現を目指す(暴力団等の排除を実現する)ため、平成4年4月1日に設立されました(都道府県に1つ設置)。大阪府センターでは、暴力団に関する困りごとの相談(面談・電話)を受け付けています。中央相談室は、06-6946-8930(平日9:30~17:00)です。

★**ペットロス症候群**:最近ペットも高齢化しており、人間がペットと暮らす時間は段々長くなってきています。その中で起こるのがペットロス症候群です。ペットロスの過程としては、拒否、怒り、交渉、抑うつ、受容の5段階があるとされています。ペットロスを克服する方法は色々いわれていますが、悲しみを無理に克服しようとするのではなく、ゆっくりと受け入れていくことが大切かもしれません。

★**値上げトレンド**:帝国データバンク

によりますと、今年春までは大規模な値上げラッシュが続く見通しですが、なおも収束の気配は見せておりません。今年を家庭用を中心とした飲食料品の値上げ品目数は、2月末までに累計1万5,813品目になりました。値上げ原因のトップは原材料高です。



○**此花区医師会訪問看護ステーション**:四貫島 2-18-13・電話 6460-3356/FAX 6460-3358
ケアプランセンターを併設しています。受付時間は、9:00~17:00(土日祝・年末年始除く)です。

<あとがき> 瀬を早み 岩にせかる 滝川の われても末に 逢はむとぞ思ふ(小倉百人一首)

古典落語の演目にもありますが、崇徳院(上皇)のこの和歌は有名ですね。離れ離れになった者同士が、いつかはまた逢いたいと願う心情が綴られています。そして、それは、恋愛だけではなく、「また逢いたい」と願う素直な人間の気持ちの表れでもあります。春は、「逢いたい」気持ちが募ります。